

教育研究評議会議事録（第152回）

日時：平成28年12月22日（木） 15時00分～15時53分

場所：事務局2階 第一会議室

出席者：岩淵、小川、丸山、菅原、大藤、吉川、上村、八代、喜多、横山、遠藤、船崎、高畑、比屋根、
開、白倉、宇佐美、菊地、田代、藤代、吉澤、海田、武田、倉島、御領

欠席者：宮本

配付資料

1. 大学院獣医学研究科設置準備委員会の設置について
- 2-1 教員人事に関する報告書について（保健管理センター）
- 2-2 // （理工学部）
3. 岩手大学大学院総合科学研究科入試準備委員会規則の一部改正案
4. 平成28年度入試委員会（第5回）記録案
5. 役員会報告
6. 学長・副学長会議報告
7. トビタテ！留学 JAPAN「地域人材コース」平成29年度採択地域事業の決定について

議 題

1. 大学院獣医学研究科設置準備委員会の設置について

学長から、獣医学研究科の設置への対応について諮る旨が述べられた。

次いで、小川理事から資料に基づき、獣医学研究科の入試や運営体制等の検討のために設置準備委員会を設置したい旨、また設置要項案について説明があった。

委員から、審議事項として学務に関するものが入っていない理由について照会があり、審議の結果、東京農工大学と調整しながら追加するよう一部修正することを含め、設置することが了承された。

また、工学研究科（博士課程）改組は、学年進行に伴い平成31年度改組となることを確認し、資料を修正することも了承された。

2. その他

なし

報 告

1. 最終学長候補者の決定について

大藤理事から口頭で、学長選考会議で最終学長候補者として岩淵明氏を決定し、任期は平成29年4月

1日～平成32年3月31日までの3年間となることの報告があった。

2. 教員人事報告について

学務部長から、資料に基づき、保健管理センター教員人事について報告があった。次いで、理工学部長から、資料に基づき、システム創成工学科教員人事について報告があった。

3. 岩手大学大学院総合科学研究科入試準備委員会規則の一部改正について

丸山理事から、資料に基づき、総合科学研究科入試準備委員会規則に、総合科学研究科専攻長を加える改正について報告があった。

4. 第5回入試委員会報告

丸山理事から、資料に基づき、入試委員会報告があった。また、センター試験への協力依頼と個別入試等の実施体制報告の依頼があった。

学長から、各部局のアドミッションポリシーの改訂においては、学部専門教育と教養教育の接続を踏まえて教育推進機構とも相談しながら作成してほしいことの付言があった。

5. 役員会報告について

学長から、前回の教育研究評議会以降に開催された役員会（第486回～487回）について、資料に基づき報告があった。

6. 学長・副学長会議報告について

学長から、前回の教育研究評議会以降に開催された学長・副学長会議（第66回～第67回）について、資料に基づき以下の報告があった。

- ・地域防災研究センターの教員補充について、センターの今までの業績等をまとめ、教員の任務を明確にし再度提案するよう依頼中である。
- ・「地域科学技術実証拠点整備事業」について、書類審査を通りヒアリングに臨み、結果待ちである。
- ・第3期中期目標期間における指定国立大学法人の申請を見送った。
- ・平成28年度下半期学内支援経費について、学生1名と外国人教員4名を採択した。
- ・上田地域活動推進会と岩手大学との懇談会を、1月20日（金）に行う予定。

7. 「地域人材コース」平成29年度採択地域事業の決定について

上村副学長から、資料に基づき、トビタテ！留学 JAPAN「地域人材コース」の平成29年度事業として岩手県が採択され、来年早々から派遣学生の募集を開始すること、企業から300万円ほどの寄附金をいただける見込みになり、文科省からの配分300万円と併せて、今後3年間で10名程度を派遣したいことの報告があった。

委員から、理工学部のインターンシップのように単位化するののかとの照会があり、今のところ考えていなかったが、今後検討したいことが述べられた。

8. その他

- ・学長から、人文社会科学部長及び農学部長候補者と面談をし決定したこと、どちらも現学部長が再任となることの報告があった。
- ・学長から、事業所内保育所について、1月11日に岩手銀行と連携協定調印式を行う予定であることが述べられた。

*次回の教育研究評議会は、1月26日(木)15時00分から開催する予定であることが述べられた。